

荻窪家族プロジェクト

新しい高齢者居住・多世代居住を考えるシンポジウム

日時：2015年11月28日(土)午後14:00～16:30

場所：セッション杉並 視聴覚室（東京都杉並区梅里1丁目22-32、高円寺地域区民センター）

アクセス：東京メトロ丸ノ内線東高円寺駅下車徒歩5分



数年かけて話し合い、ワークショップを続けて、ようやく荻窪家族レジデンスが出来上がりました。これは新しい高齢者居住・多世代居住を捉えた地域開放型のシェアハウスの賃貸集合住宅であり、新しいビルディングタイプです。ここには参加のデザイン、現在進行形、第三の居場所、私に公を入れる、余白のあるデザイン、共用と共助、インフォーマルなどこれからの居住に関わる様々なキーワードを含んでおり、使い始めてみての新たな発見もあります。このプロジェクトの関係者や賛同者をパネリストに、今後の「居住」を考えるシンポジウムを行います。是非、ご来訪いただければ幸いです。

【司会進行】

澤岡詩野（ダイヤ高齢社会研究財団）

【パネリスト】

瑠璃川正子（荻窪家族プロジェクト代表）

連健夫（建築家・連健夫建築研究室代表 / 設計者）

山道拓人（建築家・ツバメアーキテクツ代表 / 事前リノベーション）

関屋利治（社会保険労務士 / 百人カサロン担当）

上野佳代（千葉県立大学 / 荻窪くらしの保健室担当）

【コメンテーター】

疋田恵子（杉並区社会福祉協議会）

松村拓也（日本土地資源協会）

小原隆（日経BP社建設局ネット事業プロデューサー）



主催：荻窪家族プロジェクト <http://www.ogikubokazoku.org/>

参加費：無料 定員：60人

お申込み・お問合せ：連健夫建築研究室（むらじたけおけんちくけんきゅうしつ）

Tel:03-5549-9887 E-mail:takeo@muraji.jp